

#### <会長の部屋>

10月18日(水)、休館日を利用しての災害避難訓練を行いました。福社会館および多世代ふれあいセンター、そして隣接のNPOときわの第一事業所を対象として、火災発生を想定した避難訓練でした。

福社会館および多世代ふれあいセンターは、多くの方々が利用されており、その中には自主避難が困難な方々も居られます。そこで、今回の訓練では、福社会館4階に車椅子利用者、3階に高齢者、2階に視覚障がい者、1階に杖歩行者を配置(職員が代役)して、実際の移動等がスムーズにできるか、どのような問題があるのかのシミュレーションを兼ねたものでした。ご存知の方は少ないかも知れませんが、福社会館と多世代ふれあいセンターは2階と3階に渡り歩廊が設置されていますので、基本的に水平移動で難を逃れることが可能です。ただ、4階の車椅子利用者を3階に降ろすのは階段を利用しての人力移動が必要となり、今回は4人の男性が車椅子ごと抱えて階段を下すことを行いました。車椅子に乗っていた代役職員曰く「階段を降りる際に、ちょっと傾きますよ!とか、斜めになりますが大丈夫ですよ!とか、いろいろと声掛けしてもらったのが安心感となった」と。他にも、いろいろなことが見えてきたと思われるので、それらを整理して活用できるように、今後も訓練を重ねる予定です。

ただ、訓練は休館日に行っていますので、実際面では多くの利用者が居られるはずですので、本会職員たちは訓練で得られた知見に基づき、その場に居られる多くの利用者の皆さんにお手伝いのお願いをし、その御協力の下で自力避難困難者の安全避難を実現することになります。万一、そのような場面に遭遇された場合は、皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

2017年10月20日 有田信二郎